

## 2020年度事業報告

### I. 2020年度事業方針

食文化研究者の発掘・育成と研究・交流の場の継続的提供により、研究の更なる発展・拡大を図り、成果・知見の外部への体系的発信を通じて、食文化への関心を喚起し、理解を深める。

### II. 2020年度事業報告

#### 1. 食の文化フォーラム

(1) フォーラム40周年記念(2019-2022年度)の2年目としてフォーラム開催

2020年度食の文化フォーラム 年間テーマ『食と現代』

コーディネーター：伏木亨氏(龍谷大学) 総合司会：半田章二氏(株シー・ディー・アイ)

セッション	タイトル(仮)	スピーカー
1. 科学によって 見えてきた食の姿 —動物から人へ	① 生理学・動物学から見た人の食	① 上野 吉一 (名古屋市東山動植物園)
	② 食文化を形成するヒトの味覚・嗅覚	② 東原 和成(東京大学大学院)
	③ 言葉で表される食の感性 ～テクスチャーの言葉を中心に～	③ 早川 文代(農研機構)
	④ 美味しさという食の文化	④ 伏木 亨(龍谷大学)
2. 現代の食の姿	① 現代社会がもたらした調理の変容	① 川崎 寛也(味の素株式会社)
	② 豊食と崩食の間—甘みのある食から—	② 山辺 規子(奈良女子大学)
	③ 料亭に見る現代の食	③ 高橋 拓児(京料理 木乃婦)
	④ 食の倫理とヴィーガンの問いかけ	④ 北山 晴一(立教大学)
3. 科学技術と食 文化変容	① 科学で管理される食の光と影	① 岩田 三代(元日本経済新聞社)
	② 視覚化される味覚/眼福か目食耳視か、シズル かフードポルノか ～食の情報の現在～	② 藤本 憲一(武庫川女子大学)
	③ 植物資源循環を目指す次世代型牛肉生産(仮)	③ 後藤 貴文(鹿児島大学)
	④ 食の生産現場(農業)の変容と持続可能性	④ 江頭 宏昌(山形大学)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発表はオンライン視聴とし、討論については2021年3月6日にオンラインにて東京・京都2拠点をつなげて開催した(例年3回/年)

(2) フォーラム40周年記念書籍 「フォーラム 人間の食」(全3巻)

2019年度食の文化フォーラムの成果を、記念書籍の1巻目として2021年3月に出版した

フォーラム 人間の食 第1巻『食の文明論—ホモ・サピエンス史から探る—』(池谷和信氏編)

#### 2. 食の文化シンポジウム

(1) 共催シンポジウム:

人間文化研究機構と共催 2020年11月24日公開(収録・YouTube配信)

テーマ:『食のサステナビリティ ～未来につなぐ食のあり方を考える～』

インタビュー「レストランからはじめる食のサステナビリティ～社会とのかかわりのなかで」  
生江史伸氏(レフェルヴェソンス)

講演:「食」がひらく共在世界の過去・現在・未来 —だれが胃袋の心配をするのか?」  
湯澤規子氏(法政大学)

トークセッション:ファシリテーター ロバート・キャンベル氏(国文学研究資料館長)  
パネリスト 生江史伸氏、湯澤規子氏

視聴数:計1,122名(2021年5月20日現在)

### 3. 食の文化研究助成

- (1) 2020年度食の文化研究助成(2020年7月1日～8月31日募集)  
応募32件から選考委員会で10件採択

研究課題 研究者(申請時の所属・肩書)	共同 研究者	助成金 (千円)	研究期間 (年)
<b>木の葉と食の民俗文化</b> 岩城 こよみ(大阪産業大学人間環境学部・非常勤講師)		996	1
<b>チベット牧畜民の伝統食アーカイブー青海チベット、ツェコ県の調査にもとづいて</b> 海老原 志穂(東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所・フェロー)	1名	1000	1
<b>うつわから探る、乾燥地における水分摂取の比較研究ー水の貯蔵容器とコーヒー飲料容器に注目してー</b> 遠藤 仁(秋田大学大学院国際資源学研究所・客員研究員/人間文化研究機構総合人間文化研究推進センター)		923	1
<b>食を通じたマレー人、華人、インド人の融合の可能性を探るーマレーシアにおける三大民族集団の狭間に生きるプラナカン・インディアンの食卓から</b> 柏 美紀(京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科・博士課程前期)		1000	2
<b>忌避される味の嗜好ーなぜオーストラリア山岳部の少数民族集団は野生植物を食べるのかー</b> 木部 未帆子(東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻・博士後期課程)		850	2
<b>フィリピンのアルコール飲用文化に関する社会学的研究: 飲酒規制下におけるココナッツ酒ランパングの生き残りに着目して</b> 瀬名波 栄志(京都大学アジア・アフリカ地域研究科・博士前期課程)		990	1
<b>情報を食べる消費者: エシカル消費の観点からの食文化論</b> 竹田 麻里(東京大学大学院農学生命科学研究科・助教)		830	1
<b>タンザニアの食文化における木炭の利用と料理のおいしさとの関係</b> 多良 竜太郎(京都大学アジア・アフリカ地域研究科・博士課程)		828	1
<b>チベット文化圏における大麦食の古層ー現代の民族語彙と古代の記録からー</b> 西田 愛(神戸市外国語大学 外国学研究所・客員研究員)		1000	2
<b>武家儀礼における地域性 16世紀から17世紀を中心に</b> 湯沢 丈(東京大学大学院 人文社会系研究科・博士課程)	1名	1000	2

- (2) 2020年度贈呈式・中間報告会(2021年3月11日): オンラインにて開催

### 4. 食文化誌『vesta』

- (1) 販売実績: 115号より販売開始した電子版の購読が順調に伸長

号	特集テーマ	アドバイザー	雑誌販売数 (~2021.3)	電子版購読者数(UU)		発行年月
				Kindle (~2020.12)	auブックパス (~2021.3)	
118	「多文化」化する日本の外食	太田心平氏	1,244	146	98	2020年4月
119	「世界を旅する和食の今」	高田公理氏	1,244	168	87	2020年7月
120	「日本の果物」	中澤弥子氏	1,255	120	91	2020年10月
121	「ほっとする食べものー世界のコンフォートフドー」	石田雅芳氏	1,211	未	248	2021年3月
			前年比	98%	371%	235%

- (2) 119号より制作会社を変更、電子版を念頭に新規読者へのアプローチを図りデザイン刷新

### 5. 公開施設(ライブラリー・企画展示室)

- (1) ライブラリー実績(2021年3月末現在)

新規購入冊数	672冊	(対前年比 70%)
新規購入金額	2,736千円	(対前年比 110%)
来館者数	3,245人	(対前年比 73%)
新規会員登録数	272人	(対前年比 81%)
貸出冊数	5,598冊	(対前年比 95%)
画像データ有償提供	29件	(対前年比 63%)

2020年3月28日~5月31日臨時休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

- (2) 食文化展示室一部リニューアル

展示『料理書』からみる、日本の食文化(江原絢子氏監修) 2020年9月1日公開  
料理書の歴史と食文化の変遷(江戸~昭和初期)を、展示と映像(日・英)で紹介

(3) 国立国会図書館 (NDL) 連携

蔵書検索機能を NDL サーチ\*と連動、当館蔵書が NDL サーチで検索可となった (2021 年 2 月)

\*国立国会図書館をはじめ、全国の公共・大学・専門図書館や学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できる「『知』のアクセスポイント」

6. Web を通じたコミュニケーション

(1) ホームページ：年間のべ訪問者数 107,291 (前年比 133%)

サイトリニューアル

- ・ライブラリー・食文化展示室のストリートビュー導入、書架と展示室が 3D 閲覧可に
- ・財団紹介ビデオ、食文化展示室ショートビデオ、ライブラリーショートムービー掲載

(2) Facebook:2021 年 3 月末フォロワー1,499 人(前年比 122%)、いいね! 1,370 人(前年比 122%)

(3) Instagram : 2020 年 9 月運用開始 2021 年 3 月末フォロワー120 人

(4) メールマガジン：月 1 回発行 2021 年 3 月末現在会員 2,634 人 (前年比 110%)

7. 外部協力・連携

(1) 所蔵資産活用

①森アーツセンターギャラリー「おいしい浮世絵展」(2020 年 7 月 15 日～9 月 13 日開催)  
財団所蔵錦絵・古典籍 80 点を貸出 (出品作品総数 242 点)

②DNP アートコミュニケーションズに画像データ有償提供の管理を委託 (2020 年 10 月)

(2) 外部協力

①講師派遣：文化学園大学での食文化講義 (2020 年 6 月) (草野美保)

8. 理事会・評議員会

	開催年月日	主な議事
定時評議員会(書面開催)	2020年6月25日	第1号議案:「評議員(補欠)選出に関する件」 第2号議案:「2019年度事業報告と決算に関する件」 第3号議案:「役員および評議員の報酬に関する規程改定の件」 [報告事項]「味の素株式会社および関連企業との2019年度取引実績」
第1回理事会(書面開催)	2020年6月5日	第1号議案:「2019年度事業報告と決算に関する件」 第2号議案:「2020年度定時評議員会開催に関する件」 第3号議案:「評議員(補欠)候補者指名に関する件」 第4号議案:「役員および評議員の報酬に関する規程改定の件」 第5号議案:「食の文化研究助成対象選考委員会委員選定の件」 [報告事項]「味の素株式会社および関連企業との2019年度取引実績」
第2回理事会(オンライン)	2020年12月7日	第1号議案:「2020年度食の文化研究助成対象の採択の件」 第2号議案:「基本財産管理運用検討会規程の改定の件」 [報告事項] ①2020年度事業実施状況に関する中間報告 ②代表理事・業務執行理事の業務執行に関する報告
第3回理事会(オンライン)	2021年3月1日	第1号議案:「2021年度事業計画及び予算案の件」 第2号議案:「2021年度における味の素株式会社およびその関連企業との取引予定金額の件」 第3号議案:「特定費用準備金積立の件」 [報告事項] ①代表理事の業務執行に関する報告 ②業務執行理事の業務執行に関する報告

以上